

じゃんけんカード大戦 ルールブック

日本語版

Rock-Paper-Scissors Card War (RPSCW)

Rule Book

Japanese Version

本文書およびゲーム・アイデアの無断転用を禁ずる

I forbid the unauthorized use of this document and the game idea.

dosankosoft

2015/05/09 リリース

目次

0. 初めに	1
0-1. アナログ版とデジタル版	1
0-2. 用語の定義	1
1. 用意するもの	2
2. 準備する	3
2-1. カードを準備する	3
2-2. チップを準備する	4
2-3. シートを準備する	4
2-4. チップ置き場を準備する	4
2-5. くじ・くじ袋を準備する	4
3. ゲームの準備	5
4. ゲームの流れ	6
5. 敗者の扱い	7

0. 初めに

じゃんけんカード大戦（以下「本ゲーム」を呼ぶ）は、じゃんけんを題材としたカードゲームです。

じゃんけんに勝ち、相手のHPを削りましょう。イベントカードで一発逆転の可能性もあります。運もかなり重要だが、戦略性も問われる。お馴染みなのに、新鮮な気持ちになれる。そんな、新しいスタイルのカードゲームを提案します。

また、ユーザーによって「投稿カード」が投稿されている場合は、それらをゲームに追加することもできます。もしかすると、それ数枚でゲームがより一層白熱するものとなるかもしれません。柔軟性も兼ね備えたカードゲームにもなっています。

投稿カードを扱ったコンテストも不定期に実施します。お題に沿ったカードを投稿し、高みを目指しましょう。

遊ぶ立場にも、作る立場にも、楽しみをもたらします。

0-1. アナログ版とデジタル版

このルールブックはアナログ版について紹介しています。2016年度までに提供予定のデジタル版では、勝敗やダメージなどが自動判定され、ゲームをより快適に行えます。また、「属性」などの、デジタル版限定の要素も追加されます。ストーリーモードでは、独自ルールが主となる、フィールドバトルが遊べます。

「投稿カード」は非対応になります。申し訳ありません。

デジタル版は「プチコン3号」のプログラムとして提供予定です。

0-2. 用語の定義

- プレイヤー番号：1P、2P、3P、・・・の、Pの前の番号を意味します。便宜上、プレイヤーはしばしばプレイヤー番号によって管理されます。
- ダメージを受ける：HPチップが減ることを意味します。「 n ダメージを受ける」は、「 n 個のHPチップを除く」ことを言います。

1. 用意するもの

本ゲームを遊ぶに当たって、次の物を用意する必要があります。いずれも dosankosoft 公式サイトよりダウンロードできます。

- 専用バトルカード（推奨分量通りにレギュラーセットのみを使用する場合 46 枚です。それらの型を印刷するために A4 コピー用紙（可能であれば厚めの紙）が 7 枚必要です。好みに応じて投稿カードを追加することもできます）
- HP チップ（個数はプレイヤー同士で相談して決め、必要な分だけ用意してください。各プレイヤーの HP 上限の目安は、手早くゲームを終わらせたい場合は 5~7 個、程よいボリュームで遊びたい場合は 10 個程度、じっくり遊びたい場合は 20 個以上です。カードによる効果に備え、多めに用意しておくといいでしょう。A4 コピー用紙（可能であれば厚めの紙）に 20 枚単位で型を印刷できます。）
- 特別チップ（レギュラーセットのみを推奨カード分量通りに使用するのであれば 18 個が必要です。利用する投稿カードが特別チップを必要とするものであったり、推奨カード分量とは異なる分量でカードを使ったりする場合は、カードの内容を鑑みて個々で必要な特別チップの分量を調べてください。A4 コピー用紙（可能であれば厚めの紙）に 18 枚単位で型を印刷できます。）
- RPSCW バトルシート（バトルや HP の管理に使用します。4 人分の印刷に A4 コピー用紙が 3 枚必要です）
- チップ置き場（その名の通りです。型を印刷するために A4 コピー用紙が 1 枚必要です。）
- くじ・くじ袋（プレイヤーの抽選に使用します。また、くじ袋はお片付け袋にもなります。それぞれの型を印刷するために A4 コピー用紙が各 1 枚必要です）

2. 準備する

始めてゲームをする場合は、準備を行きましょう。

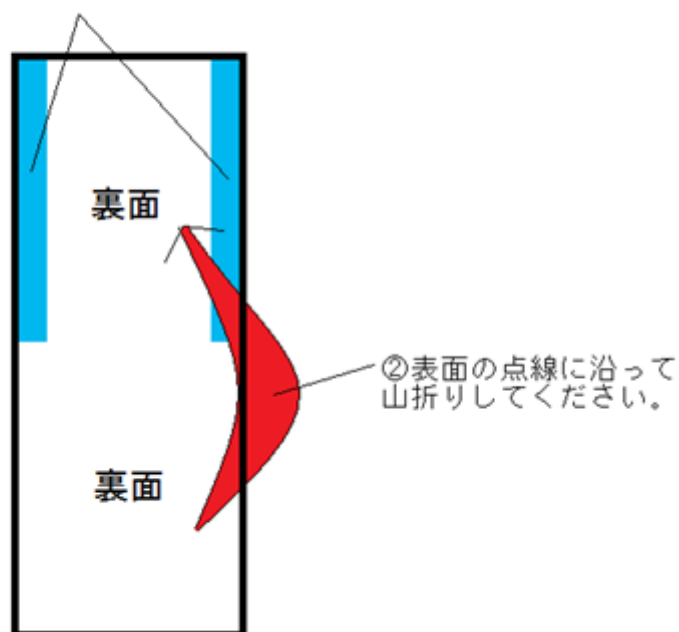
二回目以降は、この手順は不要です。

2-1. カードを準備する

この手順は、レギュラーセットと投稿カード共通の操作です。

1. お手持ちのプリンターでカードを印刷します。
2. 太線に沿ってカードを切り取ります。
3. 次の事項に従います：
 - 3-1. ポケット付きのカードは、下図に従ってカードを完成させます。

①指したうちいずれかの部分に5mm程度糊や両面テープをつけます。



- 3-2. ポケット無しカードは、点線に沿って山折りし、向かい合った面を糊や両面テープなどで接着します（面倒な場合は、点線に沿って裏面を切り落としてもかまいませんが、この作業は行っておくことを推奨します）。

2-2. チップを準備する

1. お手持ちのプリンターでチップを印刷します。分量は、1. 用意するものをご参照ください。
2. 外側の枠に沿ってチップを切り取ります。
3. 点線に沿って山折りし、向かい合った面を糊や両面テープなどで接着します。

2-3. シートを準備する

1. お手持ちのプリンターでシートをそれぞれ印刷します。
2. 外枠に沿ってシートをそれぞれ切り取ります。

2-4. チップ置き場を準備する

1. 太線部分にハサミを入れます。
2. 二重線に沿って谷折りします。
3. 網掛け部分に糊をつけ、それに合わせて、正方形の面を接着し、箱状にします。
4. 点線に沿って山折りし、仕切りをつけます。

2-5. くじ・くじ袋を準備する

1. お手持ちのプリンターでセットを印刷します。
2. 太線に沿ってセットを切り取ります。
3. 袋は、点線で山折りして出来た長方形の、短い辺と長い辺1辺ずつをそれぞれ5mm~10mm程度糊や両面テープで接着します。
4. 使用するときは、対象となったプレイヤーのくじを点線に沿って文字が見えないように四つ折りにし、袋に入れ、袋の口を押しえ良く振り、袋からくじを必要数分取り出します。
5. ゲームのセットを使用しないときは、袋に収納してください。

これで、ツールの準備は整いました。

3. ゲームの準備

1. プレイヤー番号（1P、2P、3P、・・・）を決めます。決め方は問いません。
2. バトルシートを接合します。接着はしなくてもかまいません。中央のシートの周りに、1P→2P→3P→4Pの順に時計回りに置きます。
3. チップをチップ置き場に入れ、適当な場所に置きます。
4. くじ、くじ袋も適当な場所に置きます。
5. 各プレイヤーの手元のシートのHPチップ置き場にHPチップを上限分重ねて置きます。
6. ノーマルハンドカードのみを抽出し、それらを裏返してからよく混ぜて（混ぜ方は問いません）、1Pから順に全員1枚ずつ引きます。引いたカードは他人に見られないようにします。
7. そのあと、他のすべてのカードを加え、それらを裏返してからよく混ぜて、1Pから順に全員、特定の枚数ずつ引きます（枚数はプレイヤー同士で相談して決めてください。5枚を推奨します）。引いたカードは他人に見られないようにします。
8. 残ったカードは裏返したまま、中央の山札置き場に積み重ねます。

すべての準備は整いました！ いよいよゲームが始まります！

4. ゲームの流れ

1. 出すカードを決めます。
2. 全員のカードが決まったら、普通のじゃんけんと同じ要領で、「じゃんけんポン！」の掛け声とともにカードをバトルエリア（各プレイヤー手元のシートの、プレイヤー番号が書かれた四角形の領域）にそれぞれ置きます（併用カードと併用されるカードのペアも同時に置きます）。
3. 併用カード（黄色のカード）の効果は、効果に応じて順次発動されます。また、これらの手順の途中でHPが尽きたプレイヤーが出た場合は、そのプレイヤーは順次 5. 敗者の扱いの項に従います。
4. まず、ノーマルハンドカード・ノーマルカード（ノーマル特殊カードを除くオレンジ色のカード）について見ます（この項目では、それ以外のカードを「対象外カード」と総称します）。
 - A) ノーマルハンドカードかノーマルカードを出している人が1人しかいない場合、手順5に進みます（この場合、カードの使用回数制限に関わらずカードは一度手元に戻ります）。
 - B) 手で行うじゃんけんと同じ要領で勝敗を判断し、あいこだった場合、対象外カードを出した他のプレイヤーも巻き込んで「あいこでしょ」！（この場合、カードの使用回数制限に関わらずカードは一度手元に戻ります。また、対象外カードを出したプレイヤー以外全員が「ラッキーハンド」を出した場合もあいこです。）
 - C) 敗者（対象外カードを出したプレイヤーは除く）はそれぞれ、勝者の数だけダメージを受けます。
5. 次に、ノーマル特殊カード（ノーマルハンドカード・ノーマルカードを除くオレンジ色のカード）について見ます。プレイヤー番号の小さい人から、カードの効果を発動します。
6. 続けて、アイテムカード・イベントカード（緑色や水色のカード）について見ます。プレイヤー番号の小さい人から、カードの効果を発動します。
7. 最後に、「HP to Card」を行います。HPチップ1個と引き換えに、カードを1枚引けます。このHP to Cardは好きなだけ行えますが、一度に1回のみでき、2回目以降は、順番を待つ必要があります。次のターンに出せるカードが手元にない場合は、どんなにHPがひっ迫しているとしても、次のターンに出せるカードが出るまで必ずこのHP to Cardを行わなければなりません。1Pから順番にやっていきます。ここで1ターンが終わります。
8. 手順1に戻ります。
9. 勝ち残り順に順位が決まります。

5. 敗者の扱い

- A) 負けた順にワースト順位が決まります。
- B) 敗北した時に持っていたカードは、すべて山札の最下部に戻します。ポケット付きカードの中身もすべて取り出します。
- C) ゲームから抜けます。